

第12回循環器セミナー

匠から学ぶ不整脈最新治療

日時 2021年 11/28(日)～12/12(日)

オンデマンド配信

定員:200名

参加費:会員 5,000円 非会員 7,000円 学生 2,000円

申込方法:公益社団法人埼玉県臨床工学技士HP

<http://www.sacet.org/wp/>







単位取得予定:

不整脈関連臨床工学技士認定8単位、JHRS植込み型心臓デバイス認定士制度3単位

MDIC 5ポイント、INE(インターベンションエキスパートナース)5単位

プログラム

-  **講演1:PSVT診断のために押さえておきたい知識**
埼玉石心会病院 入江 忠信 先生
-  **講演2:3Dマッピングシステム:頻拍マッピングと解析のコツ**
横浜労災病院 徳留 大剛 先生
-  **講演3:心臓再同期療法(CRT)の最新機能と活用法**
日本大学医学部附属板橋病院 中井 俊子 先生
-  **講演4:遠隔モニタリングをうまく使っていこう!**
済生会熊本病院 堺 美郎 先生

2021年9月吉日

関係各位

公益社団法人 埼玉県臨床工学技士会
理事長 安藤 勝信
実行委員長 渡邊 哲広

『第12回 循環器セミナー』開催のご案内

謹啓

初秋の候、皆様におかれましては益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本会の活動に際しまして、深いご理解を賜り御礼申し上げます。

本会では昨年は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため循環器セミナーの開催を中止といたしました。本年におきましても新型コロナウイルス感染症の終息はみられず、従来のような参加型での開催が困難な状況が続いております。

そこで、WEBによる『第12回循環器セミナー』を開催することとなりました。このセミナーでは、循環器分野の特に不整脈関連の基礎知識と治療に対する技術向上を目的として、実践的な内容となっており、初級者から上級者の方にもご満足いただける内容となっております。

どうぞ、皆様お誘い合わせのうえ、大勢のご参加をお待ちしております。

謹白

記

セミナー名称 : 第12回 循環器セミナー
主催 : 公益社団法人 埼玉県臨床工学技士会
開催形式 : WEB開催(e-ラーニング形式)
配信期間 : 2021年11月28日(日)から2021年12月12日(日)(15日間)
参加規模 : 200名
参加対象 : オープンセミナー
参加費 : 会員¥5,000、非会員¥7,000、学生¥2,000
単位取得予定 : 不整脈関連臨床工学技士認定8単位
JHRS 植込み型心臓デバイス認定士制度3単位
MDIC 5ポイント
INE(インターベンションエキスパートナース)5単位

※参加受付は、プログラムのURLもしくはQRコードよりお願いします。

問い合わせ先：渡邊 哲広（公益社団法人埼玉県臨床工学技士会）
獨協医科大学埼玉医療センター 臨床工学部
E-mail：junkan2021@sacet.org

(公社) 埼玉県臨床工学技士会主催 「第12回 循環器セミナー」

- 主催： 公益社団法人埼玉県臨床工学技士会 (実行委員長：渡邊 哲広)
- 後援予定： (公社) 日本臨床工学技士会、(一社) 埼玉県医師会、(公社) 埼玉県看護協会
- 開催方式： WEB開催 (オンデマンド)
- 日時： 配信期間 2021年11月28日から12月12日 (15日間)
- 参加規模： 予定200名 (事前申込)
- 参加対象： 臨床工学技士・看護師・各医療関係者・学生・一般
- 参加費： 会員¥5,000、非会員¥7,000、学生¥2,000
- 単位取得予定： 不整脈関連臨床工学技士認定8単位
JHRS 植込み型心臓デバイス認定士制度3単位、MDIC 5ポイント
INE(インターベンションエキスパートナース)5単位

プログラム

講演1：PSVT診断のために押さえておきたい知識

埼玉石心会病院 循環器内科 循環器内科副部長
入江 忠信 先生

講演2：3Dマッピングシステム・頻拍のマッピングと解析のコツ

横浜労災病院 臨床工学部
徳留 大剛 先生

講演3：心臓再同期療法(CRT)の最新機能と活用法

日本大学医学部附属板橋病院
日本大学内科学系先端不整脈治療学分野 臨床教授
中井 俊子 先生

講演4：遠隔モニタリングをうまく使っていこう！

済生会熊本病院 臨床工学部
堺 美郎 先生

お申込み

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=4301972557916775&EventCode=4609822976

